

平成 29 年度の主な取組について

次の事業について、愛知県及び名古屋市で設置したアジア競技大会愛知・名古屋合同準備会（平成 28 年 11 月 16 日設置）等で実施する。

1 開催都市契約の締結

開催都市契約締結に向けたアジア・オリンピック評議会（OCA）との調整（契約締結期限：平成 29 年 9 月 25 日）

2 競技会場の再調整

昨年 11 月、市町村に対し、開催構想をベースにしつつ、より効果的・効率的な競技実施という観点から提案を求めたところ、いくつかの市町村から提案があった。

これらを踏まえ、国内の競技団体等と会場の妥当性について調整を実施。併せて、練習会場についても調整を実施

3 選手村の検討

名古屋競馬場移転跡地における将来のまちづくりを踏まえた「選手村後利用基本構想」を策定

選手村から遠方の競技会場について、会場近くのホテル等宿泊施設への滞在を検討するための「選手村分散検討調査」を実施

4 大会開催基本計画（マスタープラン）の検討

大会開催に向けて行うべき事項を分野毎に分け、実施手順・スケジュール等を示した大会開催基本計画（マスタープラン）を策定するための検討に着手

5 先催地等の調査

次の先催地等の調査を実施

- ・韓国・仁川（第17回アジア競技大会開催都市 2014年開催）
- ・台湾・台北（第29回ユニバーシアード競技大会開催都市 2017年開催）等